

山行報告

山行報告書

京都田辺山友会

報告者 藤村

山名	二上山		山行名	個人山行		
ルート	近鉄大阪線関谷駅→雄山→当麻寺→近鉄南大阪線当麻寺駅着					
山行日	2024年12月21日		天候	晴れ		
参加者	リーダー：藤村 宮内 米田 山田 永井 多田		サブリーダー：染矢 森田 合計：8名			
ルート概略図 	コースタイム					
	地名		時：分	地名		時：分
	関谷駅	集		雄山	着	13:42
		発	9:14		発	14:02
	屯鶴峯	着	9:52	祐泉寺	着	14:39
		発	10:06		発	14:43
雌山	着	12:21	当麻山神社	着	14:55	
	発	13:30				

前日の天気では降水確率50%以上であるが、雨量は1ミリなので決行した。関谷駅を出発するころに少し霧雨で、あ〜今日は駄目かと思いがらぼちぼちと歩く。奇岩群の景勝地屯鶴峯は奈良盆地では見ることのできない凝灰石の岩山でクライマーも見かけ驚く。大トレ北口からはよく整備された道で楽しいハイキングとなる。そのころになると日が差し青空が見えるようになり天気予報がはずれ足取りも軽くなる。



ことしは、最初は曇りや小雨であるが段々と回復して昼頃には快晴になる山行が多く、今回も同じような天気であった。



二上山は雌山と雄山の双耳峰で最初に雌山に登る。頂上には大きな日時計があり、昼食後にストックを使用しての仮松葉杖の作り方の復習をする。15日の臨時講習会受講者により手際よく作ることができ、さらに三角布による負傷した手の確保の練習もする。周りの人は何をやるのか興味深く見ていた。雄山はすぐ隣の山で40m高く頂上は平らな頂きであった。その後ぼたんてで有名な当麻寺まで急な下り道を降りる。こんな機会でないと思ふ人が寺の境内を見学した。低山で道も整備され、難所もなく距離もあり練習には最適な山であると思ふ。参加された皆様さまご苦労さまでした。



ヒヤリハット なし